

明石市立大蔵中学校だより「2021年11月2日(第138号)」

書あり 師あり 友ありて

「あかしSDGsパートナーズ」に登録しました

学校長 平田 高之

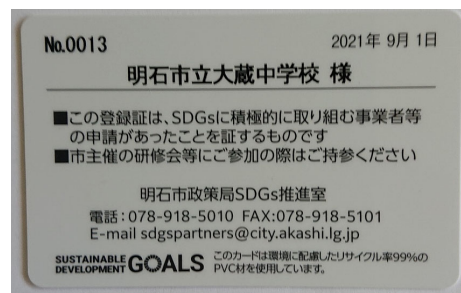


「学校だより第114号」でお知らせしていましたが、本校の「あかしSDGsパートナー」の登録が完了し登録証が届きました。

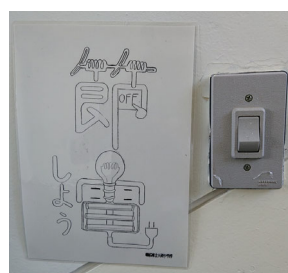
保護者の皆様もご存じのとおり、明石市では「SDGs未来安心都市」の実現を目指して、SDGsを反映した接続可能なまちづくりを推進していますが、市内事業者、市民団体、教育機関等とのパートナーシップにより、その取組を着実なものとするために「あかしSDGsパートナー制度」が本年度新たにスタートしました。

本年度登録された事業者・団体は39となっていますが、教育機関については、本校とお隣の錦城中学校の2校となっています。明石市ホームページ「あかしSDGsパートナー」で検索して頂くと、登録された各団体の計画書等が紹介されていますので一度ご確認ください。

本校においては、計画書にあるような取組を進めようとしていますが、新型コロナウイルス感染症対策の中では、なかなか進めるのが難しい状況です。しかし、「節電」、「残食0運動」、「あいさつ運動」、「いじめ防止」等、自分たちの身近な問題に対して今できる取組から始め、それをさらに広げていければと考えています。「総合的な学習の時間」等でも学んできましたが、この登録をきっかけに、生徒の意識が少しでも高まればと思っております。また、ご家庭でもできることに取り組んで頂ければ幸いです。



生徒会執行部の生徒たちがすべての教室、廊下、トイレ等のスイッチの所に、呼び掛けの表示を貼り付けてくれました。もちろん校長室のスイッチにもついています！



目指すゴール 【複数選択可】 ※ゴール下の枠を チェックしてくださ い	1 貧困をなくそう	2 健康をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギー	8 働きがいも経済成長も	9 産業と雇用革新の加速を図ろう
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2030年までに達成したいこと	<p>本校創立80年を迎える2024年に向けて、SDGs意識した取組を、生徒会執行部を中心に全校生徒・教職員で行うことで、誰もが過ごしやすい学校を実現し、兵庫県教育委員会「グリーンスクール」、文部科学省「ユネスコスクール」の取得を目指す。そのことで、生徒・保護者・地域の皆さまが、大蔵中学校をさらに誇りを持って学校と思ってもらえるようにする。</p> <p>2025年度からは、「ユネスコスクール」として、生徒会執行部を中心にリーダーを養成し、自校だけでなく、地域・保護者も含め大蔵中学校区全体で推進するとともに、明石市全体に本校の取組を発信することで、明石市におけるSDGsの理念に基づいたまちづくりにも貢献する。</p>								
重点的な取組 (※)	【取組①】							目標値 / 達成年	
	<p>●取組の趣旨・目的 環境問題を考え、自分たちが普段からできる活動を、生徒会執行部が中心となり呼び掛けることで意識の向上を図り、全校教職員・生徒で取り組む。</p> <p>●具体的な取組内容 ・節水するために、掃除の時にバケツを活用する。そのバケツに水を入れすぎないように印をつける等工夫する。 ・節電するために、明るい時間帯は、トイレ、廊下等の電気を消すようポスター等で呼びかけ、気が付いた生徒・教職員が実践する。センサー付きLED電気への変更を検討する。 ・大蔵海岸での清掃活動やごみの持ち帰りの呼び掛けをする。 ・給食の「残食0運動」を継続し、食品ロス減少に取り組む。</p>							水道・電気使用量 給食残食 -10%/2024年	
								該当するゴール	
								6, 7, 11, 12, 13 14, 15	
	【取組②】							目標値 / 達成年	
	<p>●取組の趣旨・目的 会議資料等のペーパーレス化、サイズ変更(B4⇒A4)、両面印刷、タブレットの活用等により紙使用量を減らす。</p> <p>●具体的な取組内容 ・職員会議のペーパーレス化 ・生徒総会、PTA総会資料の電子化 ・両面印刷、裏面を活用することで資源ごみも削減</p>							用紙使用量 -10%/2024年	
							該当するゴール		
							12, 13		
【取組③】							目標値 / 達成年		
<p>●取組の趣旨・目的 いじめを絶対に許さない、誰もが過ごしやすい学校づくり</p> <p>●具体的な取組内容 ・いじめアンケートの実施、いじめ防止標語、いじめ防止月間、道徳授業の充実等の取組を通じて、いじめの未然防止に努める。 ・LGBTQ+について学ぶとともに、男女混合名簿、女子制服の見直し、敬称を統一する。 ・校則・制服について、生徒自らが考える中で見直しを進め、誰もが過ごしやすい学級・学年・学校づくり ・支援が必要な生徒に対して配慮した教室環境の整備、別室指導、タブレット端末を活用した学習支援の充実</p>							校則の見直し /2022年 制服の見直し /2023年		
							該当するゴール		
							4, 5, 10, 16		